# 令和7年度環境保全計画書 山陽電気鉄道株式会社

#### ①環境保全に関する基本方針(基本理念)

- 1. 当社は、環境保全の重要性を認識し、すべての事業活動において、環境にやさしい取り組 みを積極的に行います。
- 2. 環境法令や社内規則を遵守し、省エネルギーおよび廃棄物の排出削減をはかり、リサイク ルを推進します。

#### ②環境保全に関する組織の現況

当社は、環境面において効率的な鉄道の事業者として、エネルギーの削減をはじめとする全社 的な環境保全対策の策定等については主に経営統括本部が担当し、必要に応じて各部署に指導 および通知を行う。また、各事業本部内におけるエネルギー削減策等については各事業本部が担 当する。

#### ③重点取組目標・計画

### 【2025年度の重点目標・計画】

・廃棄物の削減、再資源化に努めます。

#### 4公害防止対策に係る計画

#### ア. 目標及び管理目標値

	目標
産業廃棄物対策	・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の法令の規制を遵守
	し、廃棄物の適正処理を行う。
	・廃棄物の発生量を抑制するともに、再利用を促進する。

#### イ. 目標達成のために講ずる措置・対策

・廃棄物の適正処理を行う。

#### ⑤地球温暖化対策に係る計画

### ア. 前年度の電気・燃料等の使用量及び今年度使用予定量

	燃料・焼	単位	前年度	今年度	単	排出 係数	排出量	
区分	却物等の   種類	発熱量 (MJ)	使用量等	使用予定量	位		前年度 (実績)	今年度 (予定)
燃料 の使用	都市ガス	45. 0	96	95	Nm <sup>3</sup>	0.0513	222	219
電気事業者から供給された電気の使用			429, 330	425, 037	kWh	0.419	179, 889	178, 091
1	合計						180, 111	178, 310

# イ. 基準年度及び前年度の二酸化炭素排出量、今年度及び目標年度の二酸化炭素の排出 削減目標(その他温室効果ガスが発生している場合はその排出量、排出削減目標も含む。)

温室効果ガス	排出量		削減	目標	削減率(%)	
	基準年度	前年度	今年度	2026 年度	今年度	2026 年度
	(2017年度)	(2024年度)	(2025年度)	2020年度	(2025年度)	
二酸化炭素	265, 018	180, 111	235, 063	232, 712	32	10
合計	265, 018	180, 111	235, 063	232, 712	32	10

## ウ. 目標達成のために講ずる措置・対策

措置の区分	具体的対策	削減目標
エネルギーの使用の合理化	トイレ、湯沸室等不使用時における消灯	徹底
	室内照明の部分消灯、取外し	徹底
	冷暖房温度の適正化及び不使用時の運転停止	適宜調整
	5月~10月におけるクールビズの実施	継続実施
	離籍、退社時における OA 機器の電源オフ	徹底
	省エネルギー意識の向上	徹底

# ⑥公害防止対策及び地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る計画 公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る目標、計画

(目標達成年次 2030 年度中)

	分 野	項目	目 標		
1	自動車対策	マイカー通勤の抑制	実施中		
		空缶・空瓶、紙の分別回収	徹底		
2	事業所等での 2 廃棄物の適正	棄物の適正 ミスコピー用紙の再利用、両面コピーの実施			
処理・減量		古紙・ダンボール・新聞・雑誌・OA 用紙の定期的な回収及び分別方法の通知	徹底		
3	事業所等での 3 再生製品等の	社内メール便、メモ用紙等における再生材料 の使用	徹底		
使用	充電池の使用	徹底			
4	事業所等での節水	トイレ、湯沸室等における節水 貼り紙等による従業員の節水意識の向上	徹底		
5	その他	本社ビル内環境測定調査 本社ビル水質・貯水槽清掃	定期的に実施		